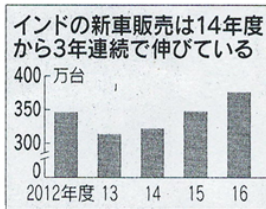


- 04/11・日本人口、2053年に1億人割れ 厚労省推計 50年後8808万人 < 1 >  
働き手 (15~64歳) 4割減 高齢者比率38.4% 1.1人で高齢者1人支える肩車型に  
現状維持のためには毎年75万人の外国人受け入れ必要 女性の労働参加も課題  
・イエレンFRB議長講演 米経済「かなり良い状態」早期利上げに意欲  
労働市場は「完全雇用」 長期国債など資産圧縮検討を強調
- 04/12・トランプ大統領 対北朝鮮、中国の協力ないなら「単独で解決」とツイッター  
中国協力なら貿易問題で良い取引ができる  
・北朝鮮最高人民会議開催 「核強国」を強調  
・中国「嫌韓」不買広がる ミサイル迎撃システム (THAAD) 配備で  
現代自動車の販売は3月半減 ロッテのスーパーは9割が休業  
・インド新車販売16年度8%増の377万台 スズキ子会社50%近いシェア < 2 >
- 04/13・貿易額、中国が2位転落 4年ぶり米が首位に 2016年WTO発表 < 3 > < 4 >  
世界貿易伸び率は前年比1.3% (15.5兆ドル)、15年ぶりに世界経済成長率 (2.3%) 下回る  
・円上昇、108円台後半 「ドル強すぎ」トランプ氏発言で 日経平均続落  
・サリン弾頭搭載の能力 北朝鮮ミサイルで安倍首相  
・米ロ外相会談 (12日、モスクワ) シリア協議平行線  
トランプ氏「両国関係は史上最低」
- 04/14・米、超大型爆弾を投下 アフガンの「イスラム国」に 核除けば最大級  
地下軍事施設破壊に有効 北朝鮮もにらむ  
・米外交、通貨を武器に 円高圧力強まる懸念 日本、経済対話控え沈黙  
・中国、対北朝鮮制裁履行を強調 1-3月石炭輸入が半減
- 04/15・日本総人口6年連続減 昨年1億2963万人 自然減、最多の29.6万人 < 5 >  
生産年齢人口72万人減 高齢者72万人増  
・北朝鮮、金日成生誕105年軍事パレード 「核には核で対応」  
米、北朝鮮「体制転換求めず」 米メディア伝える 非核化へ最大限の圧力  
・日本の為替監視継続 米財務省報告 中国を「操作国」認定せず < 6 >  
北朝鮮連携で中国に配慮 円に上昇余地「過大評価ない」
- 04/16・厚労省、17年末待機児童ゼロ先送り 19年度末に  
16年4月時点で2万3553人 2年連続で増加 働く女性増が想定以上
- 04/17・北朝鮮ミサイル発射失敗 直後に爆発 米韓協議けん制か  
・トルコ 大統領権限強化改憲の国民投票 エルドアン大統領が勝利宣言 < 7 >

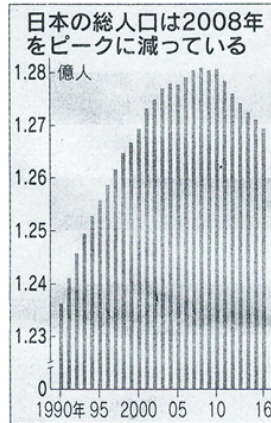
<1>

| 人口動態、将来はこうなる       |                        |             |                       |
|--------------------|------------------------|-------------|-----------------------|
|                    | 現在(2015年)              | 10年後(2025年) | 50年後(2065年)           |
| 総人口                | 1億2709万人               | 1億2254万     | 8808万                 |
| 65歳以上              | 3387万人(26.6%)          | 3677万(30.0) | 3381万(38.4)           |
| 15~64歳<br>(働き手の人口) | 7728万人(60.8%)          | 7170万(58.5) | 4529万(51.4)           |
| 0~14歳              | 1595万人(12.5%)          | 1407万(11.5) | 898万(10.2)            |
| 出生率                | 1.45                   | —           | 1.44                  |
| 平均寿命               | 男) 80.75歳<br>女) 86.98歳 | —           | 84.95<br>91.35        |
| 生涯未婚率              | 12.0%<br>(1964年生まれの世代) | —           | 18.8<br>(2000年生まれの世代) |

<2>



<5>

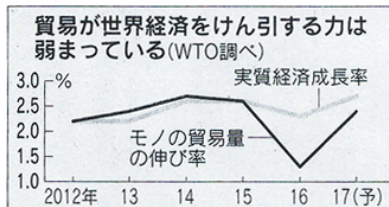


<3>

世界の貿易総額ランキング (WTO調べ)

| 2015年 | 貿易総額 (兆ドル) | 16年 | 貿易総額 (兆ドル) |
|-------|------------|-----|------------|
| 1     | 中国 3.95    | 1   | 米国 3.70    |
| 2     | 米国 3.81    | 2   | 中国 3.68    |
| 3     | ドイツ 2.37   | 3   | ドイツ 2.39   |
| 4     | 日本 1.27    | 4   | 日本 1.25    |
| 5     | 英国 1.08    | 5   | フランス 1.07  |

<4>



<6>

為替報告書のポイント

- 一、日本、中国、韓国、台湾、ドイツ、スイスの6カ国・地域を通貨政策の監視対象に指定。
- 一、監視対象国・地域の不均衡は是正促す。
- 一、中国の為替操作国認定は見送り。
- 一、円は過去20年間の平均に比べ20%安い。
- 一、円が過大評価されているという証拠はほとんどない。
- 一、ユーロは2000年以降の12ヶ月平均より10%安い。
- 一、中国は大規模な介入で人民元の上昇を遅らせてきたが、現在は下落を抑制。

<7>

トルコ憲法改正のポイント

- 大統領が国家元首と行政の長を兼ねる
- 大統領は副大統領(新設)、閣僚、高官を任免
- 大統領に国会解散、政令や非常事態宣言発令の権限を付与
- 大統領は憲法裁判事指名など司法人事権も掌握
- 大統領の政党所属や与党党首就任が可能に
- 大統領と国会は5年に1度の同日選挙で選ばれる